

제89권 佛像 I

문명대, 「慶州 西岳 佛像—선도산 및 도대리 마애삼존불에 대하여」, 『고고미술』 104, 1969.	1
姜友邦, 「新羅十二支像의 分析과 解釋-新羅十二支像의 Metamorphose-」, 『佛教美術』 1, 1973.	11
文明人, 「新羅下代 佛教彫刻의 研究(1)-防禦山 및 實相寺 藥師如來巨像을 中心으로-」, 『歷史學報』 73, 1973.	63
秦弘燮, 「新羅 北境地域 佛像의 考察」, 『大丘史學』 7・8, 1973.	97
黃壽永, 「金銅半跏思惟小像의 新例」, 『考古美術』 118, 韓國美術史學會, 1973.	131
姜仁求, 「善山鳳漢二洞出土 金銅如來・菩薩立像 發見始來」, 『考古美術』 129・130, 1976.	139
金理那, 「「포그」미술관의 한국불상 二例」, 『考古美術』 129・130, 韓國美術史學會, 1976.	153
金元龍, 「法住寺磨崖刻畫에 對하여」, 『震檀學報』 42, 1976.	159
金理那, 「新羅甘山寺如來式佛像의 衣文と日本佛像との關係」, 『佛教藝術』 110, 1976.	167
毛利久, 「廣隆寺寶冠彌勒像と新羅樣式の流入」, 『白初洪淳昶博士還曆紀念史學論叢(2)』, 螢雪出版社, 1977.	191
文明人, 「新羅下代 毘盧舍那佛彫刻의 研究-新羅下代 佛教彫刻의 研究(1)-」, 『美術資料』 21, 國立中央博物館, 1977.	205
姜友邦, 「金銅三山冠思惟像攷-三國時代彫刻論의 一試圖-」, 『美術資料』 22, 1978.	231
姜友邦, 「傳公州出土 金銅思惟像」, 『考古美術』 136・137, 韓國美術史學會, 1978.	259
金和英, 「國立中央博物館所藏 金銅半跏思惟像 造成年代에 對한 再考-足座 蓮華紋을 中心으로-」, 『考古美術』 136・137, 韓國美術史學會, 1978.	265
文明人, 「佛像의 傳來와 韓國初期의 佛像彫刻」, 『大丘史學』 15・16, 1978.	271

文明人, 「昆盧寺 石造昆盧 阿彌陀二佛像의 考察」, 『考古美術』 136 · 137, 韓國美術史學會, 1978.	283
文明人, 「禪房寺(拜里) 三尊石佛立像의 考察」, 『美術資料』 23, 國立中央博物館, 1978.	291
文明人, 「新羅下代昆盧舍那佛像彫刻의 研究(續)-新羅下代佛教彫刻의 研究(2)-」, 『美術資料』 22, 國立中央博物館, 1978.	305
李浩官, 「金銅誕生釋迦像小考」, 『考古美術』 136 · 137, 韓國美術史學會, 1978.	315
鄭永鎬, 「星州 老石洞 道高山 磨崖 三尊佛像과 如來坐像」, 『考古美術』 136 · 137, 韓國美術史學會, 1978.	329
鄭永鎬, 「鎮川 太和四年銘 磨崖佛立像」, 『考古美術』 138 · 139, 1978.	337
黃壽永, 「石窟庵本尊 阿彌陀如來坐像小考-신라 東海口遺蹟과 관련하여-」, 『考古美術』 136 · 137, 韓國美術史學會, 1978.	343
姜友邦, 「四天王寺址出土 塑造四天王浮彫像의 復元の 考察」, 『考古美術』 143 · 144, 韓國美術史學會, 1979.	347
姜友邦, 「四天王寺址出土 彩釉四天王浮彫像의 復元の 考察-五方神과 四天王像의 造形的 習合現象-」, 『考古美術』 25, 國立中央博物館, 1979.	353
文明人, 「韓國佛像의 佛身姿勢에 대한 試論」, 『文化財』 12, 文化財管理局, 1979.	399
黃壽永, 「新羅半跏思惟像의 新例」, 『考古美術』 142, 韓國美術史學會, 1979.	407
文明人, 「新羅四天王像의 研究-韓國塔浮彫像의 研究 2-」, 『佛教美術』 5, 東國大學校 博物館, 1980.	415
姜友邦, 「雙身佛의 系譜와 象徵-統一新羅 雙信佛의 遠流를 찾아서-」, 『美術資料』 28, 國立中央博物館, 1981.	461
權熹耕, 「誕生佛小考-慶北大學校 博物館所藏의 두 作品과 對馬島에서 發見된 作品들을 中心으로-」, 『慶北大 論文集』 31, 1981.	471
文明人, 「金泉 葛項寺 石佛坐像의 考察」, 『東國史學』 15 · 16합집, 1981.	487